

100億宣言



株式会社生産者直売のれん会（卸売業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
黒川 健太

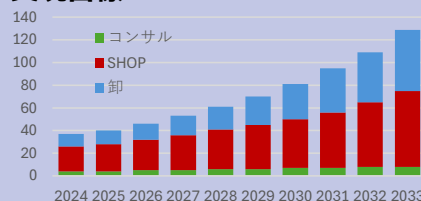
日本全国の中小食品生産者のブランド化に寄与し共に成長する

日本の食品業界は、人口減少／高齢化の進展により「消費量」の面では縮小することが確実です。私達はこの業界の明るい未来は「高付加価値化」＝「ブランド化」の成否に掛かっていると考え、全国の中小食品生産者と共にブランドを開発し、SHOP／卸事業を通じて共に成長して参りました。今後はSHOP事業のライセンス展開を本格化することで成長速度を早め、業界全体が「価格競争」から「価値競争」へと転換するような起点となることを目指して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

2032年の100億円達成に向け、SHOP事業はライセンス展開を本格化、卸事業の強化を通じて年率116%程度の成長を目指す。

実現目標



課題

- ・多店舗展開を可能にする魅力的な「ブランド業態開発」
- ・ブランドを成功させるに十分な「立地開発」
- ・店舗展開を成功させるに十分な「人財採用・育成」
- ・自社の直営展開の限界を超える「販売パートナー開拓」
- ・卸事業を成長させる魅力的な「商品開発」

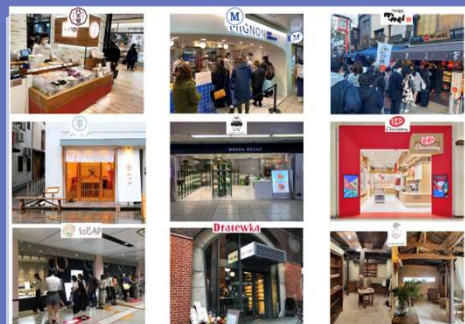
売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・地方銀行と連携した「有力な中小生産者」の発掘
- ・SHOPブランド事業においては、直営展開のみだと自社の経営資源の増加を上限に規定されてしまう為、ライセンス展開を本格化し、成長スピードを上げる
- ・これまでSHOPブランド事業の半分ぐらいの規模であった卸事業は、商品開発力の強化を進めることで、初期投資や固定費の掛からない事業領域として2本柱に育てる

実施体制

- ・SHOPブランド事業は、これまでの直営運営主体の体制から事業ドメインを「業態開発」へとよりシフトを鮮明にし、事業拡大の主軸をライセンス展開へと移し、ライセンス本部機能を強化する組織体制へとシフトする
- ・卸事業はこれまでの「事業部制」による縦割りからSHOPブランド事業との連携も強化し、クロスセルもフル稼働し、成長力を高めていく



弊社のSHOPブランド事業

○本社所在地：・・・東京都台東区雷門一丁目2番5号

○事業概要：中小食品生産者支援事業

- ・コンサルティング事業
- ・SHOPブランド事業
- ・商品開発／卸事業

○常時使用する従業員：・・・286名

正社員66名、アルバイト220名（2024年4月）

○現在の売上高：37億円（2024年12月期）

○法人番号：8010501026353

○Web：https://www.noren-kai.com/

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです